

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 067	提案機関名 畜産課
要望問題名 効果的な販売戦略を推進するための消費者ニーズ調査	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 生産人口の減少や高齢化（人口構造的変化）、ライフスタイルの変化（価値観の変化）等、消費者ニーズは多様化し、その全てのニーズに応える畜産物を作ることは難しい状況がある。特に現在、県の新たな畜産ブランドとして確立を目指すかながわ鶏は、ターゲットとなる消費層が明確化されておらず、効果的な販売戦略の支援が求められている。 そこで、より効果的な販売戦略を推進するため、地場産や地鶏系の鶏肉に対する消費者ニーズ調査を実施していただき、ターゲットとなる消費層の明確化につなげたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画研究課
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) マーケティング調査手法による畜産物の有利販売支援技術の開発 (H28～32)			
対応の内容等 要望のありました地場産や肉用鶏に対する消費者ニーズ調査については、平成29年度、20～60代女性を対象に年代と鶏肉の利用頻度から6グループをつくり鶏肉に関するグループインタビューを実施し、結果をまとめて仮説だてを行います。 来年度は仮説について設問化して、インターネットアンケートにより検証し、かながわ鶏のターゲット層となる消費層を明確化していきます。			
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			